

**日本写真測量学会平成30年度年次学術講演会
プログラム**

開催日時：

平成30年5月24日(木) 10時20分～15時40分 学術講演会・ベンダーフォーラム 参加費： 会員 2,000円 非会員 3,000円 学生 2,000円 (会員・非会員共) (いずれも論文集代含む)
 15時50分～17時00分 第57回定時総会 会場：コンベンションホール
 17時10分～17時50分 特別講演： 空野 正昭氏 (宇宙航空研究開発機構 気候変動観測衛星「しきさい」(GCOM-C)プロジェクトマネージャ) ※タイトルは追ってお知らせいたします
 18時00分～20時00分 懇親会 会場：An棟1階「アーペ」 参加費 5,000円 (学生4,000円)
 5月25日(金) 10時00分～15時00分 学術講演会

開催場所：

東京大学生産技術研究所 An棟 コンベンションホール(2階) および 大会議室(3階/301・302)
 〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

第1日目 5月24日(木)

10:20 - 10:30

開会のあいさつ

会長 近津 博文

コンベンションホール (An棟2階)	
セッションA MMS	司会：垣内 力 (朝日航洋)
10:40 - 11:00 A-1	Dilated Encoder-Decoderモデルによる道路標識板の領域抽出 ○篠原 崇之・李 勇鶴・坂元 光輝(パスコ)・その他1名
11:00 - 11:20 A-2	Deep learning based road edge detection directly from point cloud ○Subas Chhatkuli・坂元 光輝・佐藤 俊明(パスコ)
11:20 - 11:40 A-3	MMSIによるレーン位置計測システムの研究 ○山本 耕平・西村 修(パスコ)・矢吹 信喜(大阪大学)
11:40 - 12:00 A-4	鉄道トンネル区間におけるMMS点群の自動レジストレーション ○本間 亮平・新名 恭仁・近藤 健一(アジア航測)・その他3名

大会議室 (An棟301・302)	
セッションC 森林・農業	司会：遠藤 貴宏 (RESTEC)
10:40 - 11:00 C-1	地上フェノロジー観測における画像指標の有効的利用に関する検討 ○四宮 結実・山下 恵(東京農工大学)
11:00 - 11:20 C-2	リンゴ果樹整枝剪定技術習得支援システムの開発 ○長谷川 将士・丹波 澄雄(弘前大学)
11:20 - 11:40 C-3	近赤外分光反射データに基づく被覆率の光環境ストレスの評価 ○蘭部 礼・三浦 雄太(静岡大学)・佐野 智人(農業・食品産業技術総合研究機構)・その他1名
11:40 - 12:00 C-4	樹木の蒸散量評価における分光反射特性の活用 ○蘭部 礼・中島 義明・王 権(静岡大学)

12:00 - 13:00

昼食

13:00 - 14:30	ベンダーフォーラム	司会：中西 芳彦 (国際航業)
---------------	-----------	-----------------

14:30 - 14:40

休憩

コンベンションホール (An棟2階)	
セッションB 空間情報	司会：本間 亮平 (アジア航測)
14:40 - 15:00 B-1	GNSSを用いたはいかい事故防止に関する基礎研究 ○上嶋 健太郎・鹿田 正昭(金沢工業大学)・中本 理和(ときわ病院)
15:00 - 15:20 B-2	人工知能を利用した地震予測方法の開発 ○村井 俊治(地震科学探査機構)・手島 晶一(アングルトライ)
15:20 - 15:40 B-3	日本の写真測量の歴史を読み解き学会の未来像を展望する。 ○露木 順一(日本大学)

大会議室 (An棟301・302)	
セッションD データフュージョン	司会：蘭部 礼 (静岡大学)
14:40 - 15:00 D-1	Combination of PALSAR-2 and Sentinel-2 imagery for land-cover classification ○Yun' e La・Hasi Bagan(Shanghai Normal University)・Yoshiki Yamagata(National Institute)
15:00 - 15:20 D-2	UAV 搭載可視・近赤外カメラによる水田域のリモートセンシング ○丹波 澄雄・稲垣 啓太(弘前大学)
15:20 - 15:40 D-3	機械学習と深層学習を用いた異種データ融合による高解像度林冠高マップ生成アルゴリズムの開発 ○澤田 義人(国立環境研究所)・遠藤 貴宏(リモート・センシング技術センター)・三橋 伶(宇宙)

15:40 - 15:50

休憩

15:50 - 17:00	日本写真測量学会・第57回定時総会 於：コンベンションホール
---------------	--------------------------------

17:00 - 17:10

休憩

17:10 - 17:50	特別講演	司会：望月 貫一郎
題目：追ってお知らせいたします 講師：空野 正昭氏 (宇宙航空研究開発機構 気候変動観測衛星「しきさい」(GCOM-C)プロジェクトマネージャ)		

18:00 - 20:00

懇親会 会場： An棟1階「アーペ」
 会費： 5,000円 (学生 4,000円)

第2日目 5月25日(金)

コンベンションホール(An棟2階)	
セッションE 画像判読・計測 司会：高橋 元気 (国際航業)	
10:00 - 10:20	E-1 デジタル航空カメラを用いた地図情報レベル250地形図作成と精度検証 ○近藤 弘崇・近藤 恵太・樋口 貢(パスコ)
10:20 - 10:40	E-2 空中写真や地図から見た渋谷区北部の土地利用の歴史の変遷 ○山田 康晴(農業・食品産業技術総合研究機構)
10:40 - 11:00	E-3 時系列空中写真を用いた福島県只見町沼ノ平地区の地表変動の把握 ○村上 拓彦・市川 友理恵・望月 翔太(新潟大学)

11:00 - 11:10

休憩

セッションF 航空レーザ	
司会：政春 尋志 (東洋大学)	
11:10 - 11:30	F-1 UAV搭載型レーザスキャナの精度検証 ○澤 可那子・阪上 雅之・野口 真弓(国土地理院)・その他1名
11:30 - 11:50	F-2 航空レーザ測量による制限表面近接物件調査 ○松本 直樹・山崎廣二(アジア航測)
11:50 - 12:10	F-3 屋久島における航空レーザデータを使用した巨木抽出 ○前田 佳子・廣瀬 葉子・横尾 泰広(国際航業)
12:10 - 12:30	F-4 UAV搭載型高規格レーザスキャナの基礎的な性能評価 ○中野 一也・前田 明仁・鈴木 英夫(朝日航洋)

12:30 - 13:30

昼食

セッションG UAV写真測量	
司会：梶原 康司 (千葉大学)	
13:30 - 13:50	G-1 土石流数値シミュレーションに用いるUAV撮影によるDEMの精度検証 ○名草 一成・徳岡 杜香(国際航業)・中谷 加奈(京都大学)・その他3名
13:50 - 14:10	G-2 小型UAV画像のSfMにおける標定点の数・配置と精度に関する検討 志賀 有里子・○神野 有生・宮崎 真弘(山口大学)・その他4名
14:10 - 14:30	G-3 UAV撮影の80%重複度の確認方法の検討 ○政春 尋志(東洋大学)
14:30 - 14:50	G-4 UAV空撮画像におけるsfmソフトウェアの特徴比較 ○北川 悦司・津村 拓実・山岸 潤紀(阪南大学)

14:50 - 15:00

閉会のあいさつ

大会議室(An棟301・302)	
セッションH GIS 司会：小田川 信哉 (RESTEC)	
10:00 - 10:20	H-1 都市構造のモニタリングを目的とした空き家推定モデル構築の試み ○小野 裕基(朝日航洋)・熊谷 樹一郎(摂南大学)・植松 恒(京都市教育委員会)・その他1名
10:20 - 10:40	H-2 動的空間に対する幾何ネットワークモデルの自動生成 ○野寄 陸・中川 雅史(芝浦工業大学)

セッションI 災害・環境	
司会：赤塚 慎 (高知工科大学)	
11:10 - 11:30	I-1 3D地上スキャンデータに基づいた不法投棄地域の局所特徴量 ○藤田 凌太・丹波 澄雄(弘前大学)
11:30 - 11:50	I-2 空間情報解析技術による雪崩発生危険箇所の抽出研究 ○岡部 隆宏・下村 博之(パスコ)・上石 勲(防災科学技術研究所)・その他2名
11:50 - 12:10	I-3 災害に関する自然地名と2017年九州北部豪雨での発災地の分布：福岡県添田町と東峰村の事例 ○岡本 勝男・竹村 文・龍見 栄臣(国土防災技術)・その他1名
12:10 - 12:30	I-4 多重空撮画像を利用した高標高地域における開口亀裂の抽出および図化 ○中川 雅史・井草 流星(芝浦工業大学)・臼杵 伸浩(アジア航測)・その他4名

セッションJ 衛星リモートセンシング	
司会：村上 拓彦 (新潟大学)	
13:30 - 13:50	J-1 高解像度光学衛星による海底地形の推定 ○佐川 龍之・出原 真理子(リモート・センシング技術センター)・松本 良浩(海上保安庁)・その他1名
13:50 - 14:10	J-2 超小型衛星を活用した水稲営農支援システム構築のための基礎解析 ○小田川 信哉・奥村 俊夫(リモート・センシング技術センター)
14:10 - 14:30	J-3 ひまわり8号 Full Diskデータ雲マスクの精度検証 ○赤塚 慎(高知工科大学)・竹内 渉(東京大学)
14:30 - 14:50	J-4 高頻度観測衛星データを用いた作物生育ステージ把握手法の改良 ○坂本 利弘(農業・食品産業技術総合研究機構)

副会長 清水 英範